

空き家等の現状について

(1) 空き家の推移（統計調査結果）

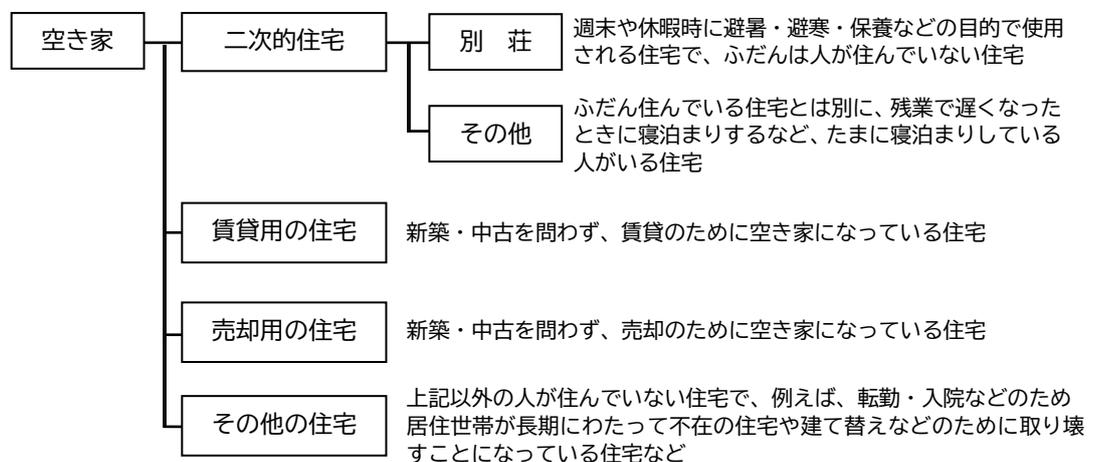
①全国・北海道・江別市の空き家数・空き家率の比較（住宅・土地統計調査結果）

表1 空き家の推移（住宅・土地統計調査結果）

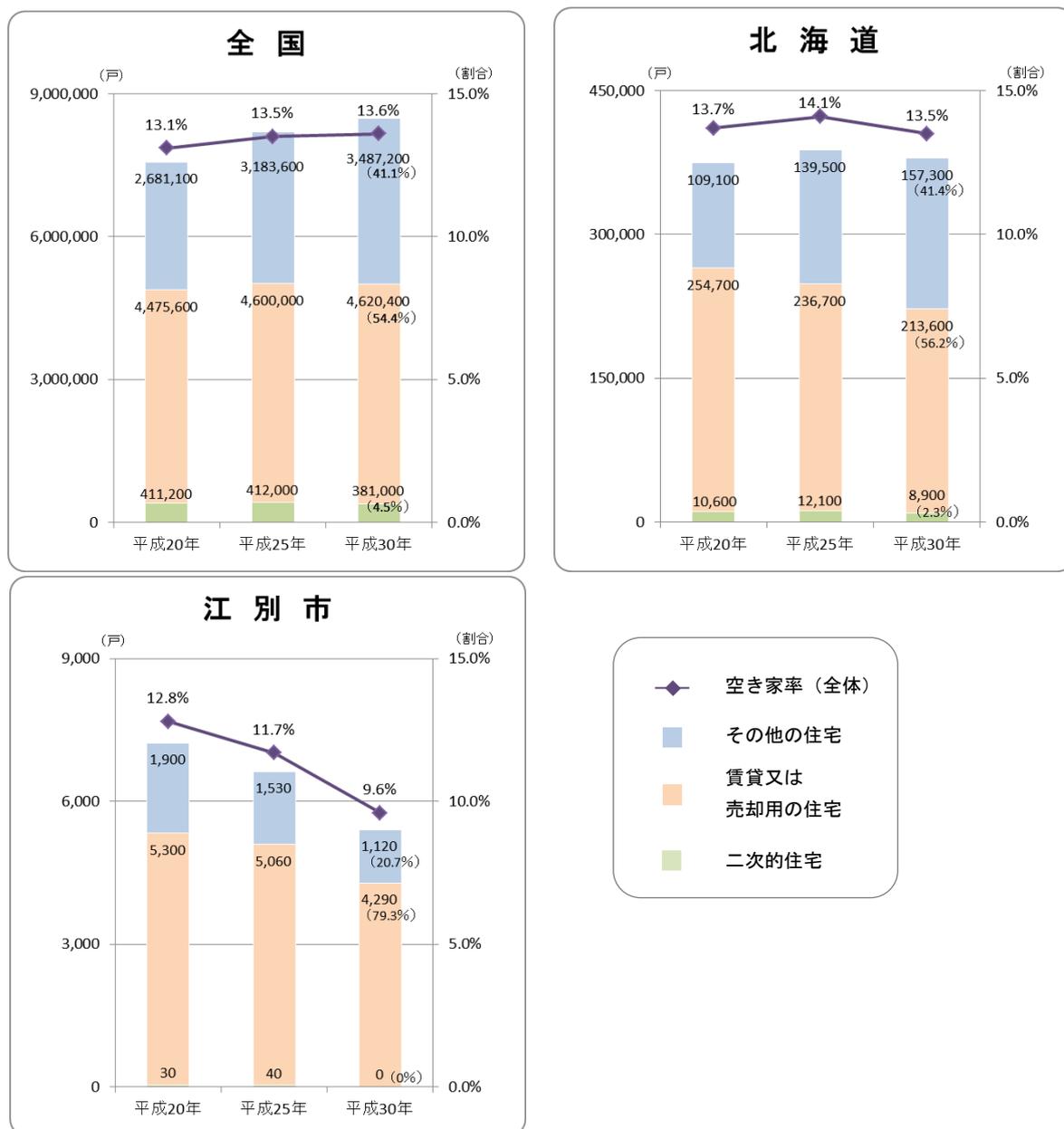
		住宅総数 (戸)	空 家			
			空き家総数		空き家総数の内、 「その他の住宅」	
			戸数	割合	戸数	割合
全 国	H10	50,246,000	5,764,100	11.5%	1,824,900	3.6%
	H15	53,890,900	6,593,300	12.2%	2,117,600	3.9%
	H20	57,586,000	7,567,900	13.1%	2,681,100	4.7%
	H25	60,628,600	8,195,600	13.5%	3,183,600	5.3%
	H30	62,407,400	8,488,600	13.6%	3,487,200	5.6%
北海道	H10	2,433,300	273,400	11.2%	80,500	3.3%
	H15	2,572,200	303,800	11.8%	101,200	3.9%
	H20	2,730,500	374,400	13.7%	109,100	4.0%
	H25	2,746,600	388,300	14.1%	139,500	5.1%
	H30	2,807,200	379,800	13.5%	157,300	5.6%
江別市	H10	47,970	4,550	9.5%	—	—
	H15	50,960	3,180	6.2%	1,500	2.9%
	H20	56,280	7,230	12.8%	1,900	3.4%
	H25	56,590	6,630	11.7%	1,530	2.7%
	H30	56,590	5,410	9.6%	1,120	2.0%

出典：総務省住宅局 住宅・土地統計調査

【参考】住宅・土地統計調査（総務省住宅局）における空き家の定義



②空き家種別ごとの空き家率の推移（住宅・土地統計調査結果）



③空き家等の建て方別の状況（住宅・土地統計調査結果）

表2 江別市の建て方別空き家数（住宅・土地統計調査結果）

	平成 30 (2018) 年			平成 25 (2013) 年		
	空き家総数 (戸)		共同住宅など	空き家総数 (戸)		共同住宅など
	一戸建て	共同住宅など		一戸建て	共同住宅など	
空き家全体	5,410	1,020	4,390	6,630	1,300	5,330
賃貸・売却用 二次的住宅	4,290	110	4,180	5,100	280	4,820
その他の住宅	1,120	910	210	1,530	1,020	510
うち腐朽・ 破損あり	250	190	60	580	290	290

(2) 空き家等に関する相談件数及び相談内容

市に通報等で寄せられる空き家等に関する相談内容は、年度毎でばらつきがあるものの、落雪や強風時における屋根部材の飛散に関する内容が多い。その他、雑草の繁茂や樹木の越境、ごみの放置など相談内容は多岐にわたっている。

表3 空き家等に関する相談件数及び相談項目

年度	相談件数	相談項目								
		倒壊	屋根	外壁	設備・工作物	ごみ	立木等	落雪	防犯	その他
H30	62	2	19	10	5	1	10	17	1	8
R1	13	0	3	1	2	0	1	1	2	8
R2	22	1	3	4	4	0	2	4	3	7
R3	74	8	15	5	4	2	11	24	5	14
R4	57	3	13	8	8	8	21	12	1	11
合計	228	14	53	28	23	11	45	58	12	48
		5%	18%	10%	8%	4%	15%	20%	4%	16%

※空き家1棟に対し、複数件の相談が寄せられる場合あり

※受付1件に対し、複数の相談項目あり

※「その他」は、蜂の巣、建物の解体・管理などに関する内容

(3) 管理不全な空き家の解消件数

適正管理の周知・啓発の取組みや、年に一度の定期パトロール時に市から適正管理の依頼文書を送付することで、管理不全な空き家の解消に結びついている。

表4 管理不全な空き家の解消件数の内訳

年度	解消件数	解消件数の内訳		
		除却	修繕	入居等
H30	14	8	1	5
R1	35	24	8	3
R2	9	8	1	-
R3	12	6	3	3
R4	24	13	7	4
合計	94	59	20	15

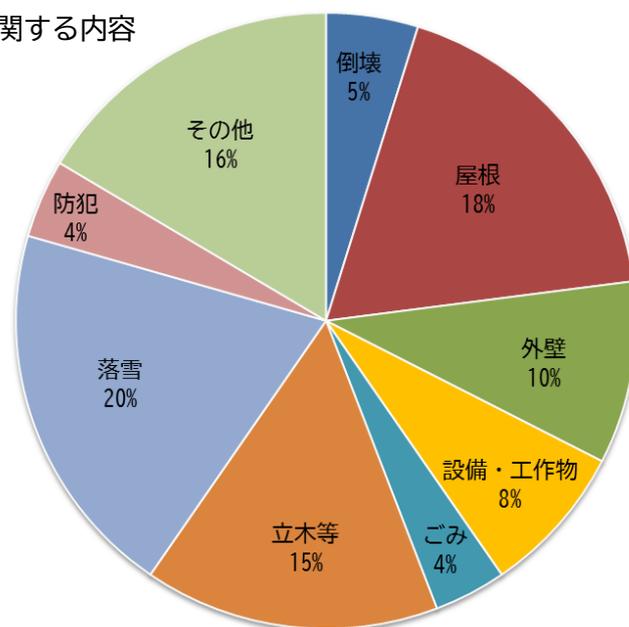


図1 空き家等に関する相談項目内訳 (H30~R4)